

☐ 相対度数 … 全体に対する各階級の割合

相対度数 = $\frac{\text{各階級の度数}}{\text{度数の合計}}$ (わかりやすいように、ふつう小数で表す)

- ★ 相対度数の合計は、必ず 1 になります。
- ★ 相対度数に、単位はつけない!

身長(cm)	人数(人)	相対度数	(計算方法)
150以上 ~ 155未満	4	0.16	← 4÷25
155 ~ 160	12	0.48	← 12÷25
160 ~ 165	9	0.36	← 9÷25
計	25	1.00	

↑ 階級 ↑ 度数

印刷して、紙の上でやってネ!

	1		2																																										
	次の度数分布表は、10人の体重測定の結果です。 (単位はkg)		次の度数分布表は、20人のソフトボール投げの結果です。 (単位はm)																																										
	相対度数を求めなさい。		度数分布表を完成しなさい。																																										
	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr><th>階級(kg)</th><th>度数(人)</th><th>相対度数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>40以上~45未満</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>45 ~ 50</td><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>50 ~ 55</td><td>4</td><td></td></tr> <tr><td>55 ~ 60</td><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>60 ~ 65</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>10</td><td></td></tr> </tbody> </table>	階級(kg)	度数(人)	相対度数	40以上~45未満	1		45 ~ 50	3		50 ~ 55	4		55 ~ 60	2		60 ~ 65	0		計	10			<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr><th>階級(m)</th><th>度数(人)</th><th>相対度数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>10以上~15未満</td><td>1</td><td></td></tr> <tr><td>15 ~ 20</td><td>5</td><td></td></tr> <tr><td>20 ~ 25</td><td>9</td><td></td></tr> <tr><td>25 ~ 30</td><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>30 ~ 35</td><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>20</td><td></td></tr> </tbody> </table>	階級(m)	度数(人)	相対度数	10以上~15未満	1		15 ~ 20	5		20 ~ 25	9		25 ~ 30	3		30 ~ 35	2		計	20	
階級(kg)	度数(人)	相対度数																																											
40以上~45未満	1																																												
45 ~ 50	3																																												
50 ~ 55	4																																												
55 ~ 60	2																																												
60 ~ 65	0																																												
計	10																																												
階級(m)	度数(人)	相対度数																																											
10以上~15未満	1																																												
15 ~ 20	5																																												
20 ~ 25	9																																												
25 ~ 30	3																																												
30 ~ 35	2																																												
計	20																																												
	(1)		(1)																																										
	相対度数が最も大きい階級を求めなさい。		相対度数が最も大きい階級を求めなさい。																																										
	(2)		(2)																																										
	相対度数が最も大きい階級の階級値を求めなさい。		相対度数が最も小さい階級の階級値を求めなさい。																																										
	(3)		(3)																																										
	下の図に相対度数の度数分布多角形をかきなさい。 		下の図に相対度数の度数分布多角形をかきなさい。 																																										
	(4)		(4)																																										